

第27回 亀倉雄策賞 受賞記念展 林 規章 グラフィックデザイン展 Noriaki Hayashi Graphic Design Exhibition in HIROSHIMA “VENUS” at “AT THE TABLE”

亀倉雄策賞は、日本のグラフィックデザイン界で最も権威ある賞の一つであり、時代を切り拓く優れたデザインに贈られます。
第27回受賞者・林規章氏の受賞記念展は、これまでギンザ・グラフィック・ギャラリー(ggg)、女子美術大学、名古屋芸術大学で開催され、このたび広島・AT THE TABLE へ巡回いたします。

本展では、創作の軌跡をたどる約240点のドローイングを展示します。
本展覧会に合わせて制作した新作B2ポスター12点も合わせて展示(販売)いたします。
生まれては消えていく形の断片を紙の上に留めたドローイングを通して、
長年向き合い続けてきた「形」の探求をご覧ください。

また、本展に合わせ、初作品集『esquisse』をAT THE LABELより500部限定で刊行いたします。
タイトルの『esquisse(エスキス)』は、「下絵」や「素描」を意味します。
美術や建築の分野では、作品や空間の構想を練り、
その方向性を探るための創作のプロセスを指す言葉として用いられています。
本書は、長年描き続けてきたドローイングを取めたメモ帳をもとに構成した作品集です。
完成した造形ではなく、形が立ち上がるまでの試行錯誤や、その思考の軌跡をたどる一冊となっています。
巻末には、林による書き下ろしのテキストを収録。

「イメージは描いた瞬間に消える。だから描く。消えてしまうイメージを掴み取るために。」(本書より抜粋)

会期中の8月22日には、林規章氏を広島に迎えたトークイベントを開催いたします。
さらに、展覧会限定ポスターの販売も予定しております。
ぜひこの機会に、林規章氏のグラフィックデザインの源泉に触れていただければ幸いです。

2026年8月21日(金)~9月6日(日) 12:00~19:00 入場無料
トークイベント: 2026年8月22日(土) 15:00~

AT THE TABLE 広島市中区本川町 1-1-22 デルタビル 301



林 規章 Noriaki Hayashi

グラフィックデザイナー
アートディレクター
女子美術大学・大学院教授
名古屋芸術大学客員教授

1964年岐阜県生まれ。1987年名古屋芸術大学卒業
グラフィックデザイナーとしてキャリアをスタート、HAYASHI DESIGN 主宰
視覚伝達を通して、図像の特質を見出し、コミュニケーションの核心を探っている

『ブルーノ・ムナーリの本たち』(BNN 新社/高等学校教科書『美術1』光村図書掲載)
『ウィム・クロウェル 見果てぬ未来のデザイン』(BNN 新社)
『デザインあ みるほん』(金の星社/NHK)
長沢慎一郎『Mary Had a Little Lamb』(赤々舎/第49回木村伊兵衛写真賞受賞)
のブックデザインなど

NY ADC 特別賞、JAGDA 新人賞、THE ONE SHOW DESIGN Gold Pencil、
東京 ADC 賞、東京 TDC 賞、JAGDA 賞など受賞
AGI(国際グラフィック連盟)、東京 ADC、東京 TDC、JAGDA 会員
<https://www.hayashinoriaki.com>

